

きくち市社協だより



夫婦二人羽織



満開の桜の下で



ヒット曲「USA」に
合わせて尻相撲



4月7日、戸田島区（七城）にて「ふるさと祭り」が開催されました。

桜の花咲くこの時期の恒例行事となったお祭りは、若手区民が中心となって企画開催されています。

区民全員が楽しめるよう工夫されており、今年も戸田島区の「つながり」を感じるひと時になりました。

CONTENTS

事業計画および収支予算書 …2～3 ページ

各種事業開催報告 …4 ページ

地域福祉活動助成金情報 …5 ページ

赤い羽根共同募金助成金お知らせ

ボランティアセンターよりお知らせ …6 ページ

ボランティア、寄附・香典返しお礼 …7 ページ

お知らせ …8 ページ

平成31年度 社会福祉法人菊池市社会福祉協議会事業計画書

1 基本方針

今日の地域社会では、住民のつながりの希薄化や家族形態の多様化などを背景として、様々な福祉課題が顕在化しており、国においては、支える側・支えられる側を超えた「地域共生社会」の構想が示され、その根幹ともいえる住民が地域の課題を共有し、解決に向かおうとする「我が事・丸ごと」の理念は、社会福祉協議会が今日まで進めてきた地域福祉の推進と大いに重なるものといえます。こうした国の指針を受け、全国社会福祉協議会では、全国の市区町村社会福祉協議会の活動方針として、「あらゆる生活課題への対応」「地域のつながりの再構築」という大きな2つの柱を打ち出しています。

この様な中、菊池市及び本会では、平成30年度に第2期菊池市地域福祉計画・菊池市地域福祉活動計画の評価・検証と地域の現状と課題の調査を行いながら、国の指針や地域課題をふまえた地域福祉の将来像と課題解決に向けた基本方針、施策の方向・内容等を取りまとめた「第3期菊池市地域福祉計画・菊池

市地域福祉活動計画」の策定を行ないました。

そこで、これまで本会が地域住民とともに進めてきた小地域福祉活動や住民参加型在宅福祉サービスの実践やネットワークを基盤としながら、菊池市をはじめ関係機関との連携を密にし、高齢者のみならず地域に暮らす全ての人々を対象とした住民主体の地域包括ケアシステム「地域共生社会」の構築になくてはならない存在となるべく、事業活動を展開するとともに、その存在感を示していくために下記事項を実践します。

①組織並びに職員体制を整え、多様化する地域住民のニーズに応えられるサービス内容の開発や提供に努めます。

②社協会員制度を広く住民・団体に周知し、会員の増員を計りながら、積極的な自主財源の確保に取り組みます。

③住民自身が「暮らし続けたいと思う地域」の姿を目指し、専門職・専門機関や菊池市と協働して支えていく地域の生活支援の仕組みづくりを展開していきます。

④公益事業等の収益を地域福祉に生かす観点から、介護サービス事業への影響を分析し、今後の事業戦略を適宜検討します。

2 重点目標

(1)第3期地域福祉活動計画及び第2期発展・強化計画の実践に努める。

(2)社協の設置意義や公共性を広報し、民間財源や公費財源の確保に努める。

(3)熊本地震の被災者に対する支援も含めた相談支援体制の強化に努める。

(4)菊池市と協働しながら、日常生活支援総合事業への取り組みを展開する。

3 事業実施事項(部門別施策)

(1) 法人運営部門

今日の厳しい財政状況の中にあつて、社協の使命を遂行するために、改正社会福祉法・働き方改革関連法等、国の施策に沿った組織体制や人事管理の実施及び事業内容の見直しを通じて、将来を見据えた経営管理の仕組みの整備及び人材育成や人員確保ま

た、先進地との情報交換や交流・連携を積極的に図りながら、経営体質強化と安定経営を目指します。

(2) 地域福祉活動推進部門

第3期菊池市地域福祉計画・第3期菊池市地域福祉活動計画に取り組むにあたり、地域住民・行政・福祉関連事業所・各種団体等と連携し、地域の実情・課題を的確に分析しながら、地域福祉活動の充実を進めていきます。

(3) 福祉サービス利用支援部門

菊池市及び菊池市くらしサポートセンター、県社協、行政、民生委員、法的有資格者、ハローワーク等他機関との連携の強化を図り、生活課題の多様化・複合化に対する総合的な対応につながる体制づくりを進めていきます。また、職員がスムーズに対応できるような業務プロセスの見直し及び対応マニュアルの作成に取り組みます。

(4) 在宅福祉サービス事業部門

介護保険法の改正により、地域支援事業の中に介護予防・日常生活支援総合事業(以下「総合事業」)が創設さ

れたことにより、菊池市においても28年度より事業が移行されてきました。菊池市社会福祉協議会では、介護予防・日常生活支援総合事業の基準を緩和したサービスAの通所型と訪問型及び訪問型Bの住民参加型のサービスを実施してきましたが、複雑な段階構成と介護保険事業より単価は低く厳しい状況となつていきます。しかしながら、多様なサービスの一翼を担うとともに、次の段階でも選ばれる事業所となるよう取り組んでいきます。介護保険事業は、相次ぐ法改正や報酬改定、介護職員不足によりここ数年収入は下降気味となり、社協の経営を支える事業としての力は弱体化していますが、他機関との連携や多様なサービスと繋ぐ事のできる事業所として、意義のある介護保険事業を展開してまいります。

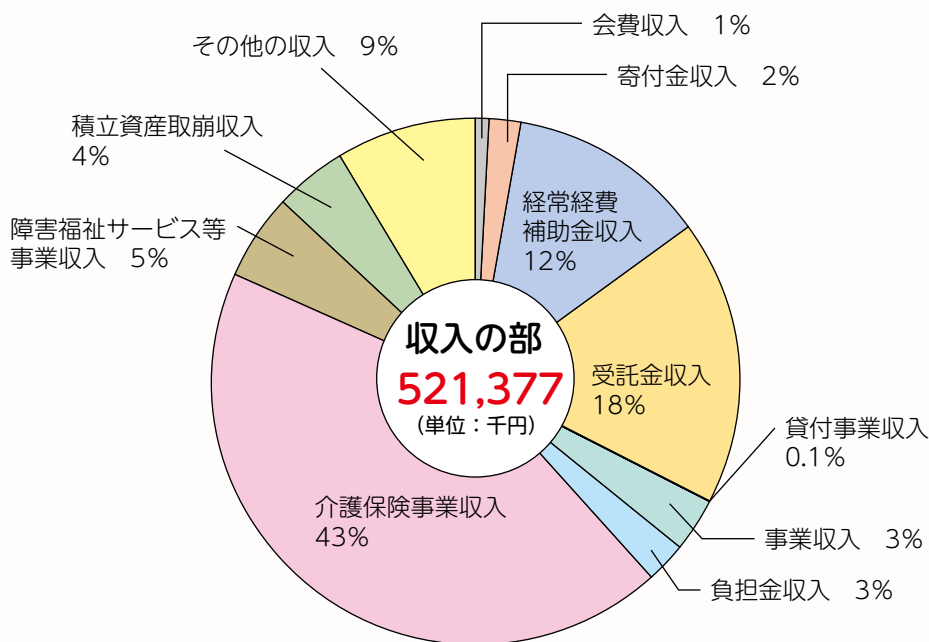


収支予算

(収入)

単位：千円

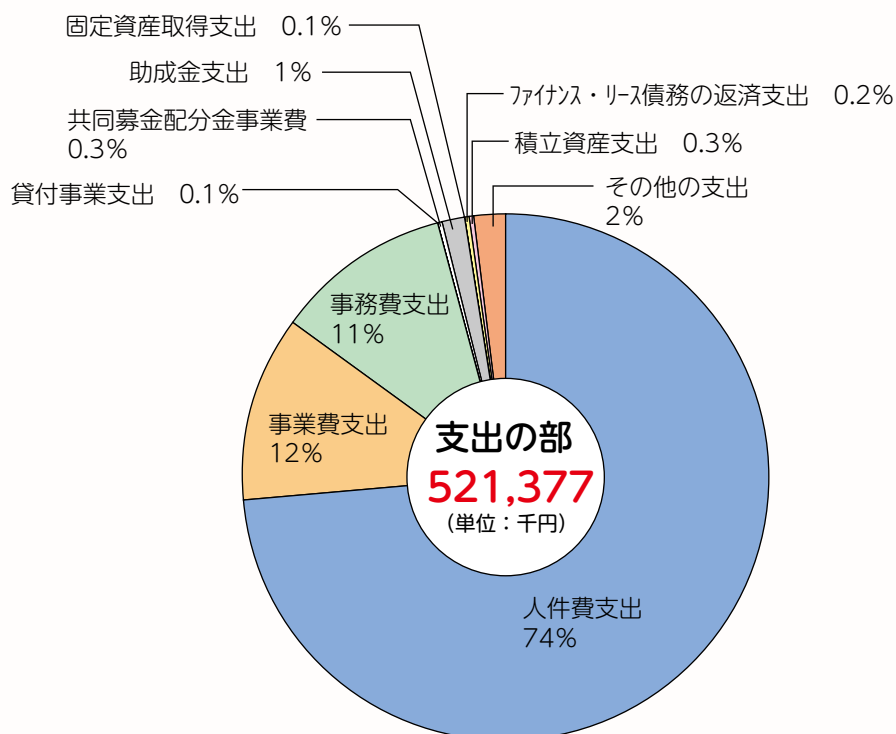
項 目	予 算 額
会費収入	4,690
寄付金収入	10,000
経常経費補助金収入	63,540
受託金収入	92,157
貸付事業収入	210
事業収入	16,818
負担金収入	13,472
介護保険事業収入	225,720
障害福祉サービス等事業収入	27,868
積立資産取崩収入	22,873
その他の収入	44,029
合 計	521,377



(支出)

単位：千円

項 目	予 算 額
人件費支出	384,033
事業費支出	60,123
事務費支出	56,382
貸付事業支出	200
共同募金配分金事業費	1,510
助成金支出	6,485
固定資産取得支出	350
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,297
積立資産支出	1,810
その他の支出	9,187
合 計	521,377



平成30年度「菊池市地域福祉フォーラム」「菊池市認知症市民フォーラム」開催

2月17日、市民の皆さんに、地域福祉活動・認知症についての理解と関心を深めていただくことを目的に、「菊池市地域福祉フォーラム」「菊池市認知症市民フォーラム」を共同で開催。オープニングアトラクションで、菊池市ほたる夜想曲保存会の皆さんの華麗な舞いを皮切りに、3部構成で行い300名を超える市民の皆様に来場いただきました。



○ふくし劇



毎年大好評のふくし劇。今回は、平凡な毎日を過ごしていた青年が「絆スーツ」を着ることで、身近な地域で起きている課題（孤独死・引きこもり・認知症）を地域住民と一緒に解決へと導くヒーローに変身。

決して、特別なヒーローではなく「ちょっとした声掛け・ちょっとしたつながり・ちょっとしたおせっかい」で誰もがヒーローになることが出来る。そんな気付きにつながるふくし劇を「きくもん福祉ネットワーク」の皆さんが熱演されました。多くのご声援ありがとうございました。

○地域からの活動報告

今年度、小地域活性化モデル事業（当社協指定）の泗水桜山四区の取り組みについて、区長うちのもとおの内野元生氏に報告をしていただきました。

熊本地震をキッカケに、避難訓練を年3回実施。「日頃の行動に、ちょっとした心掛け・気掛け・声掛け」をプラスすることで、平常時から緊急時までつながる関係づくりを意識的に実践されています。そして、地域の中にある様々な課題に対しては、「無理のない程度にみんなで考え、共に支え合う地域として『良い加減』を保つのがベスト!!」と熱意が伝わる報告をしていただきました。



○シンポジウム



今回は、市内介護者代表としてこなにさちえ胡谷幸枝氏、地区全体で見守り活動されている桜山四区区長うちのもとおの内野元生氏、菊池市包括支援センターより、介護体験や認知症に関する取り組みを発表していただきました。

普段よく聞く「介護」「認知症」等の言葉を身近な発表者から聞くことで、他人事ではなく、自分の周りでも十分に起こりうる事として、認識することができました。「これからどう行動するべきか」「まずは、勉強会をしよう。知ることから始めようと思う」など、来場された方々から多くの感想をいただきました。

地域福祉委員研修

「防災」をキッカケに、地域のこと、支え合いのことを

2月1日七城地区、4日旭志地区、7日泗水地区で、地域福祉委員の研修会を開催しました。「防災」をキッカケに、地域のこと、支え合いのことを考えていただきたく、菊池市防災交通課 かわしま けんいち川島健一氏を招き、話を聞きました。「熊本地震から、もうすぐ3年。意識して心がけていきたい」、「普段から近所の方々と話し合っておく必要がある」、「地域行事に、自主防災活動を取り入れるのは、大変良い」といった意見等が出され、「防災」は日頃からの支え合い、見守り活動が重要と認識されたようです。地域での支え合い活動等が活発となりますよう支援していきます。



旭志地区での様子

モデル地区意見交換会

3月11日に、小地域活性化事業のモデル地区として指定を受けている地区（七城、旭志、泗水の計35区）の区長さんと地域福祉委員を対象に、意見交換会を開催しました。10年目を迎える小地域活性化事業についての各地区の取り組みについて、「毎年、地区で消火訓練を行い、その後、地区にある企業にも協力してもらい、交流会を行っている」、「地区では、避難訓練、運動会、グランドゴルフ大会を行っている」、「毎年のように、区長も地域福祉委員も変わるため、思うようにはいかない」など、率直な意見・考え等も話していただきました。今後は、地域での支え合い活動などが充実していくよう、座談会や支え合い活動等の支援を行っていきます。

～地域福祉活動へ助成をします(2019年度)～

小地域活性化事業 モデル地区募集

誰もが安心して暮らせる地域づくり活動に取り組んでいる地区に助成を行います。

対 象 地域福祉活動に取り組んでいる地区、又は取り組みうと考えている地区

- (例) ①福祉組織づくりや福祉座談会の開催
②独居高齢者や通学路の見守り体制づくり
③地域サロン(語らいの場)活動
④福祉の視点を盛り込んだ行事の工夫等

助成金額 最高10万円(世帯数等で決定)

申請方法 所定の申請書に必要事項を記入の上、社協に提出してください

申込締切 6月28日(金)まで

備 考 菊池地域及び以前指定を受けた地区は対象外(既に助成を受けているため)

みずほ教育福祉財団 第36回 「老後を豊かにする ボランティア活動資金助成事業」

この助成は、高齢者を主な対象として活動するボランティアグループおよび地域共生社会につながる活動を行っている高齢者中心のボランティアグループに対し、活動において継続的に使用する用具・機器類の取得資金を助成します。

応募資格 地域に根ざした高齢者を主な対象とした支援を目的としたボランティアグループ

- 必要要件** ①会員数10人～50人程度
②活動実績2年以上
③過去3年以内(第33回以降)に本助成を受けていないこと
④グループ名義で金融口座を保有し、規約(会則)、活動・会計報告書類がある

助成対象 継続的に使用される用具・機器類

助成金額 上限10万円(1団体)

応募について 申込には社協の推薦が必要です。推薦については、5月15日(水)までに、上記にある必要資料等の情報提供と併せ、社協へご依頼ください。

応募方法 5月24日(金)(必着)までに所定の申請書を財団宛に、団体から直接郵送してください。

※詳しくは、財団ホームページまで

<http://www.mizuho-ewf.or.jp/>

問合せ及び送付先(みずほ教育福祉財団)

公益財団法人 みずほ教育福祉財団 福祉事業部

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-5

みずほ銀行内

TEL 03-3596-4532 FAX 03-3596-3574

未来型(先駆的)地域福祉推進助成

菊池市社協では、下記の内容で行う地域福祉に関する事業について、助成を行います。

対 象 菊池地域の行政区及び行政区の合議体が地区社協活動とは別に行う地域福祉推進を図ることを目的とした下記の事業

- ①先駆的な高齢者福祉に関する事業
 - ②先駆的な障がい者福祉に関する事業
 - ③先駆的な母子福祉に関する事業
 - ④先駆的な乳幼児・児童等に関する事業
 - ⑤先駆的なボランティアに関する事業
 - ⑥先駆的な地域福祉活性化に関する事業
 - ⑦その他本事業に該当すると会長が認めた事業
- ※(先駆的とは、コミュニティビジネス等につながる事業で、助成金がなくなっても続けていけるような事業を指します)

助成金額 上限10万円の範囲で決定します

申請方法 所定の申込書・活動計画書に必要事項を記入の上、社協にご提出してください

申込締切 7月末日

サロン(語らいの場)立ち上げ等助成金

今年度、地域でサロン(語らいの場)活動を立ち上げる地区や継続のための支援を行います。この機会にあなたの地域でもサロン活動を始めてみませんか?

対 象

- ①すでに活動を開始している地域で、これまでに立ち上げの支援を受けていない活動
- ②本年度に活動を開始、または開始予定の活動
- ③活動地区全ての人が参加可能で、年6回以上定期的に実施する活動
- ④サロン活動を継続するために、再度の支援を必要とする活動

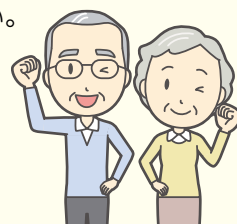
対象経費

- ①活動立ち上げや継続のために必要な備品等の購入費用
- ②その他、当社協が特に必要と認める経費

限 度 額 1団体 3万円以内

申請方法 別紙申請書に必要経費の見積書・活動実施計画書・経費請求書を添えて社協に提出して下さい。

決定について 申請書類等を審査の上、随時決定





菊池市共同募金委員会より赤い羽根共同募金助成金お知らせ

市民の皆さまからのあたたかい募金を活用し、2020年度に事業を行う団体を募集します。

熊本県共同募金会による助成

●福祉事業

申請対象 2020年度に事業を行う団体
・社会福祉法人 ・保育所
・県域を単位とする福祉団体
・NPO法人 ・ボランティア団体等

対象事業 ①施設備品の修理・購入
②利用者送迎用の車輛購入
③備品整理 など

配分限度額 ・200万円以内
(上記事業対象①②で事業費
総額の4分の3以内)
・50万円以内

●地域から孤立をなくす活動支援事業

社会的孤立の解消に向けた活動や事業に
対して募集を行います。

申請対象 上記(福祉事業)と同じ

対象事業 ・生活困窮者世帯の見守り
・子ども食堂 など

配分限度額 ・30万円以内

菊池市共同募金委員会による助成

○福祉事業

申請対象 2020年度に、菊池市内で福祉活動や事業
を行う団体

対象事業 ・市民を対象とした福祉活動
・ボランティア活動
・団体会員や施設利用者等の福祉向上のため
の活動
・地域の福祉向上のための活動 など

配分限度額 申請後、事業内容を審査の上決定

※熊本県共同募金委員会及び菊池市共同募金委員会への申請方法は各種
異なります。申請希望の際は、下記へご連絡ください。

※各種申請締め切り：2019年5月30日(木)

※5月20日(月)14時00分より、菊池市福祉会館にて菊池市共同募金委
員会による助成金の説明会を開催します。2020年度に助成を希望され
る団体はぜひご参加ください。

お問合せ先：菊池市共同募金委員会事務局(菊池市社会福祉協議会内)
38-5382

2019年度 ボランティア保険のご案内

ボランティアセンターでは、ボランティア活動に対応
する保険の申込みも受け付けています。日常のボラン
ティア活動、災害ボランティア活動など、活動する個人・
団体を対象としています。保険の種類によって保険料、
手続きが異なります。お気軽にお問合せください。

保険期間

2019年4月1日から2020年3月31日まで

ボランティア活動保険

ボランティア活動中のさま
ざまな事故によるケガや損
害賠償責任を補償します。
さらに、後遺障害もフルカ
バーなので安心です。



ボランティア行事用保険

地域福祉活動やボランティア
活動のさまざまな行事におけ
る「主催者や参加者のケガ」
「主催者の賠償責任(主催者
責任)」を補償します。



ボランティア活動状況の情報提供及び センター登録のご案内

地域にはいろいろな趣味や教養、特技等をお持ちでボラン
ティアをされている方がたくさんいらっしゃいます。現在、当
センターでも、38団体・個人60名程の方が福祉や教育に限ら
ずあらゆる分野で活躍されています。

社協のボランティアセンターでは、活躍の場の提供やボラン
ティアの紹介をはじめ、情報提供及び支援等をスムーズに広げて
いくため、毎年活動状況の情報提供と更新をお願いしています。

また、今後ボランティア活動をしてみたい方、趣味を教えて
みたい方、特技を活かせる場をお探しの方は、お気軽に社協ま
でお知らせください。

サロンレクリエーション講習会

地域のサロン活動や交流・行事等で役立つレクリエーション
や体操、楽しく学んでみませんか？

日 時 5月28日(火)

13時30分～15時30分

場 所 菊池老人福祉センター 大広間

対 象 地域でサロン活動をしている、これからサロン活
動をしようとお考えの方、定年前後の方、ボラン
ティア活動や健康増進に興味・関心のある方

参加人数 40名程度(要申し込み)

参 加 費 無料

※別途で入浴される場合、有料。

お茶等は各自ご用意ください。

【お問い合わせ先】 本所：25-5000 七城支所：25-5010 旭志支所：37-3708 泗水支所：38-5382

菊池市子育てサポートセンター講習会

子育てサポートセンターとは、子育てのお手伝いを頼みたい方（依頼会員）子育てのお手伝いをしてくださる方（協力会員）をお繋ぎする事業を行っております。子育ての基礎知識の習得を図る入会のための講習会で、参加費と託児料は無料です。

開催日時 ①5月9日（木）（受付13時～）
13時30分～16時35分

②5月17日（金）（受付13時～）
13時30分～15時00分

※原則、①②とも両日受講です。

場 所 菊池市生涯学習センター（キワクロス）2階

対 象 子育てのお手伝いをしてほしい人及び
お手伝いしたい人

申込締切 5月7日（火）

お問い合わせ先

菊池市子育てサポートセンター

☎080-2781-3642



一般寄附		
（平成31年2月～平成31年3月）		
菊池市社会福祉協議会にご寄附をいただきました。皆様の善意に心より感謝申し上げます。菊池市の福祉事業に有効に使わせていただきます。（受付順、敬称略）		
行政区域	寄附者名	内容
菊池市	菊池市女性の会	金一封
桜山二	荒木 治隆	金一封
前川	前川公園募金塔	金一封
＜3月受付分＞		
行政区域	寄附者名	内容
千葉県	森 勇造	シルバークー
菊池市	菊池パークゴルフ協会	金一封
旭志区	旭志区長会	金一封
大塚	由実	おもちや一式
間所	境 和則	脱衣カゴ



居屋敷の里
花植え作業

ボランティアありがとう
平成31年2月～平成31年3月

- 十六夜会：日本舞踊
- 虹色企画 松村 光子：フルート演奏
- ふれあいホテルの会：日本舞踊
- 社会福祉法人七城福祉会居屋敷の里

…花植え作業

香典返し		
（平成31年2月～平成31年3月）		
菊池市社会福祉協議会にご寄附をいただきました。心より感謝申し上げます。故人及び御親族のお気持ちに副い、菊池市の福祉事業に有効に使わせていただきます。（受付順／菊池・七城・旭志・泗水）敬称略		
行政区域	寄附者名	続柄
甲森北	村上 浩	亡母
戸豊水	本田 勝範	亡母
東原	出口 貴司	亡母
高野瀬	早川 浩幸	亡母
立石	下川 政利	亡子
木佐木	竹村 敏光	亡父
切明	小山テリ子	亡夫
植古閑	中山 房人	亡母
雪野	渡邊キヨ子	亡夫
立石	中山 安子	亡夫
戸城	川上 憲誠	亡父
戸城	城 世威子	亡夫
堀切	下田 國雄	亡妻
下西寺	村田 哲也	亡母
上西寺	牛島 修二	亡母
東正観寺	田島 伸正	亡母
菊池松島	横田 勇	亡母
甲森北	宮川 実孝	亡父
辺田	宮崎 敏郎	亡父
林原	泉田 晴末	亡兄
岩瀬	福島 順子	亡夫
片川瀬	芹川 美英子	亡弟
北桜ヶ水	牛島タミヨ	亡夫
田島一	千々波志貴子	亡母
泗水町	瀧村 章	亡子
永	宮本 和子	亡父
久米一	松永 義明	亡母
行政区域	故人名	年齢
甲森北	カジ子	90
戸豊水	フジエ	92
東原	鶴美	61
高野瀬	幸子	83
立石	恭史	59
木佐木	政行	93
切明	芳樹	89
植古閑	愛子	92
雪野	國久	93
立石	隆	68
戸城	信雄	95
戸城	壮治郎	82
堀切	ミツヨ	90
下西寺	カズエ	96
上西寺	奈美	92
東正観寺	ミキオ	103
菊池松島	レイ子	92
甲森北	實夫	103
辺田	秀敏	96
林原	晴光	97
岩瀬	龍次	66
片川瀬	康之	61
北桜ヶ水	敏行	71
田島一	長尾春海	98
泗水町	美保	48
永	精治	88
久米一	チサ子	104

＜3月受付分＞		
行政区域	寄附者名	続柄
南住吉	渡邊 敬伸	亡父
上出田	米村恵美子	亡夫
片角	外村 潤	亡母
亘	安藤 博人	亡母
野間口	徳永 睦	亡叔父
稗方	奥村キミ子	亡夫
村田	上野オミツ	亡夫
高野瀬	倉原 節男	亡妻
上出田	茂田シズ子	亡夫
植古閑	伊東 純子	亡母
上赤星	星野 雄典	亡妻
小本	富田 利春	亡妻
袈裟尾	上野 直敏	亡母
上出田	山下 幸進	亡妻
高野瀬	岡本 賢一	亡妻
甲森北	西山喜代子	亡夫
岩平	平山さき子	亡母
藤田	松野 國雄	亡妻
北宮	長淵 達子	亡夫
長六	藤本 宏	亡母
下赤星	大城成一郎	亡母
岩平	上谷アケミ	亡母
山崎	緒方 成章	亡母
台	富田久仁代	亡夫
五海	竹森 和子	亡夫
高永	森 隆二	亡母
妻越	坂田 正邦	亡父
尾足	桐原 公代	亡夫
北住吉	皆本マサ子	亡夫
三万田	久川 敏憲	亡妻
南住吉	中尾 幸俊	亡母
三万田	加茂田哲浩	亡父
永	下田 郁己	亡母
行政区域	故人名	年齢
南住吉	憲一	98
上出田	隆人	95
片角	定子	92
亘	茂子	97
野間口	昭	90
稗方	博昭	82
村田	義國	84
高野瀬	和子	80
上出田	一敏	96
植古閑	齊藤ヤイ子	99
上赤星	ヨリ	92
小本	マツヨ	80
袈裟尾	シズエ	96
上出田	カオル	97
高野瀬	さよみ	68
甲森北	義則	95
岩平	絹子	94
藤田	セツ子	81
北宮	義則	78
長六	キヌエ	103
下赤星	フミ子	99
岩平	ミチ子	96
山崎	タエコ	93
台	謙一	76
五海	昭憲	65
高永	千恵子	98
妻越	正勝	96
尾足	文久	67
北住吉	早苗	91
三万田	政子	62
南住吉	ソル子	90
三万田	哲朗	86
永	浩子	85

Information ～情報・お知らせ～

生活支援サポーター養成講座受講生募集 !!

「いつまでも住み慣れた地域で生活が送れるように」と介護予防・日常生活支援総合事業対象者の方の自宅を訪問し、掃除や買い物等のお手伝い出来る方を募集します。

活動費として1時間700円を支給します。

日 時 6月21日(金) 10時00分～11時30分

場 所 菊池市福祉会館2階大研修室(菊池市隈府888番地)

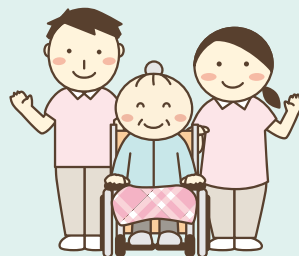
内 容 菊池市の高齢者等の現状について

コミュニケーションについて

生活支援サポートセンター及びサポーターの役割について

対 象 者 生活支援のお手伝い出来る方 **申込締切** 6月19日(水)

お問合せ・申込先 生活支援サポートセンター(菊池市社協 本所) 電話 25-5000



にこにこサービスセンター講習会

「私たちの住む地域を、私たちの手で今より少し良くしたい」と思っている方、「ボランティア、始めてみたいけど・・・」と思っている方、その「おもい」を形にしてみませんか？

日 時 6月21日(金) 11時30分～12時00分(受付9時30分～)

場 所 菊池市福祉会館2階大研修室(菊池市隈府888番地)

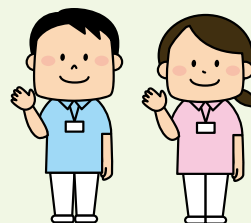
内 容 ボランティアの考え方と活動について

にこにこサービスセンター(有償ボランティア)について

対 象 者 ボランティアに関心のある方、困りごとのお手伝いをしたい人

参 加 費 無料 **申込締切** 6月19日(水)

お問合せ・申込先 にこにこサービスセンター(菊池市社協 七城支所) 電話 25-5010



介護予防教室開催日程のお知らせ

(七城ふれあいプラザ)

5月8日(水)、17日(金)、20日(月)、29日(水)

6月7日(金)、10日(月)、19日(水)、28日(金)

時間：10時30分～11時00分

(泗水地域福祉センター)

5月8日(水)、22日(水)

6月12日(水)、26日(水)

時間：11時00分～12時00分



～上記の申込み・お問い合わせ先～

本 所：25-5000

七城支所：25-5010

旭志支所：37-3708

泗水支所：38-5382

読者の声

● ぼくも募金したよ。赤い羽根募金、役立ててくださいね。(Sくん、5歳)

● 年をとってしまいましたが、地域のサロンのスタッフとして少しでも役に立ちたいと思っています。(Hさん、72歳)

● 子育ても落ち着き、次は孫のお世話をする時かなあと思い、娘たちが子育てするようになったら、ぜひ「つどいの広場」へおばあちゃんとして一緒に参加したいと思っています。(Mさん、53歳)

ご意見・ご感想やアイディア等、ぜひ皆さまの声を聞かせてください。

クイズ社協

回答していただいた方の中から、抽選で5名の方に1,000円分の図書カードをプレゼントします。

前号の答えは「つどいの広場」でした。たくさんのご応募ありがとうございました。



新元号初の発行となった社協だよりは第何号でしょう。「Na○○」

応募方法

クイズの答えと、住所・氏名・年齢をハガキにご記入の上、菊池市社協「クイズ社協」係(〒861-1331 菊池市隈府888)までお寄せください。社協だよりの感想やご意見などもぜひお聞かせください。

締め切り

令和元年5月31日(金) 当日消印有効 ※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます

ヒントは今号のどこにあるよ!

